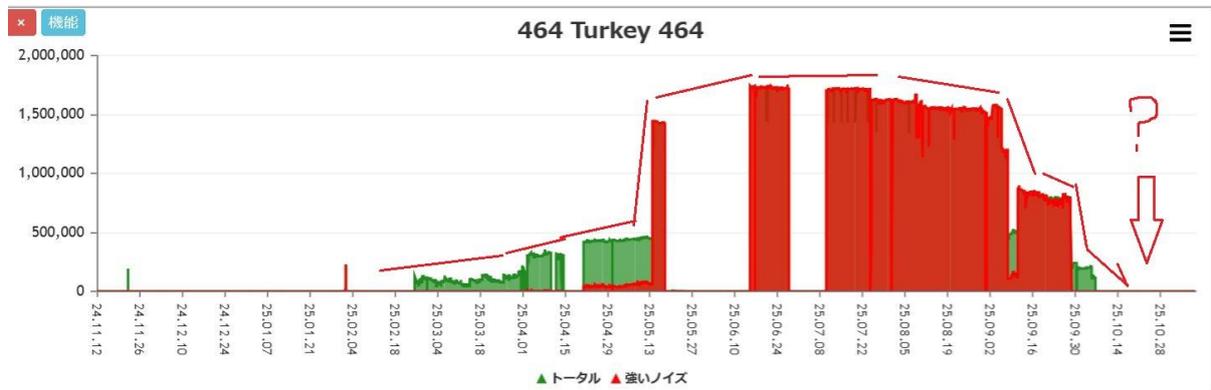


## 251007トルコ464のデータ、トルコ西部で大地震の可能性について

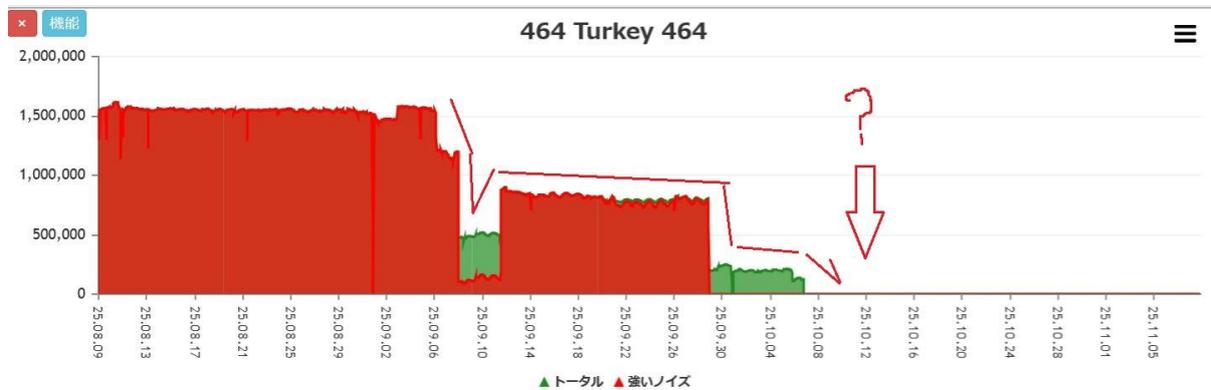


トルコ西部のイズミールで唯一稼働している観測点のトルコ464が今年2月頃からデータが上昇し始め、6月から7月にかけて真っ赤な（強い）約170万の大きなデータを検知し、9月になって段階的に減衰してきています。トルコ西部は8月10日にM6.1の大きな地震があり、被害が出ていますが、この時点ではトルコ464は約150万の真っ赤な（強い）データが出ている最中で、この地震が前震の可能性もあります。現段階での予想として、震源：トルコ西部（イズミール周辺）、地震の規模：M6～M7クラス、発震予想日：10/10～1週間程度、とします。

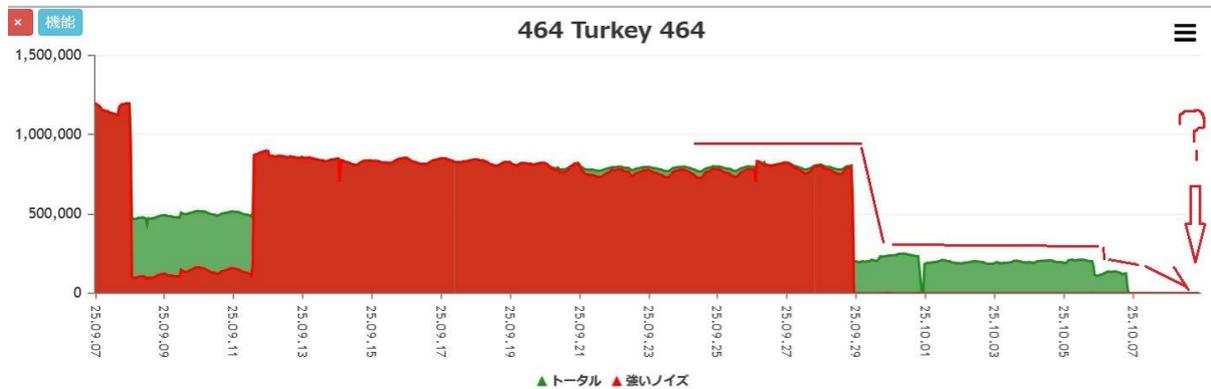
### トルコ464 360日間データ



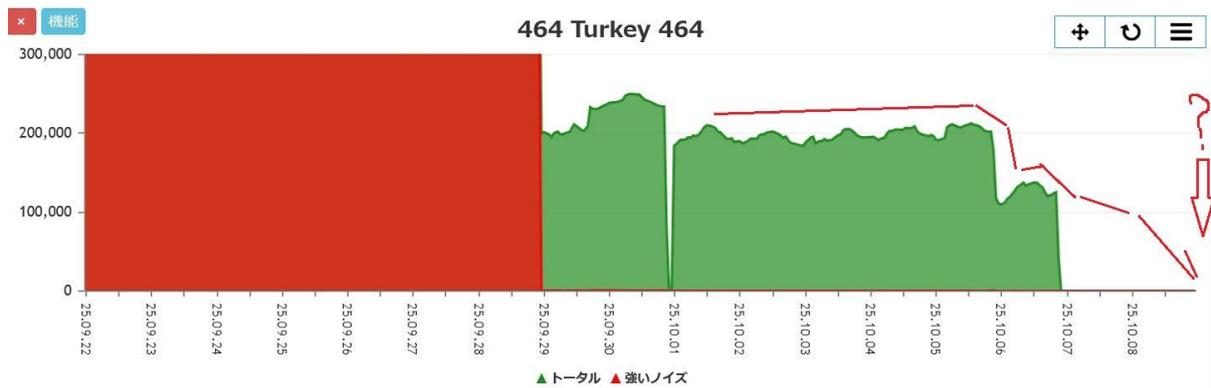
### トルコ464 90日間データ



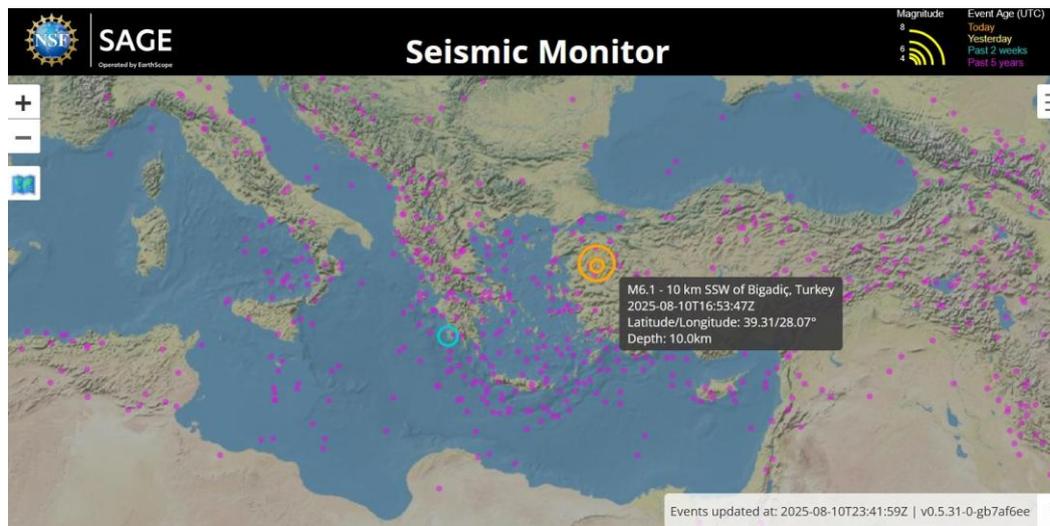
### トルコ464 60日間データ



## トルコ 464 15 日間データ

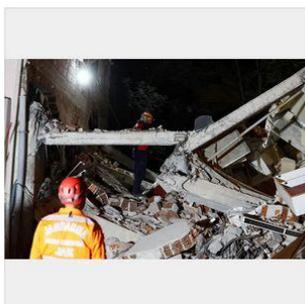


2025年8月10日トルコ西部でM6.1が発生。これは前震か？



## トルコ西部でM6.1 1人死亡、29人負傷

8/11(月) 6:40 配信 10



倒壊したビルで救助活動をするレスキュー隊員=11日、トルコ・バルケシル県 (ロイター=共同)

【イスタンブール共同】米地質調査所 (USGS) によると、トルコ西部バルケシル県で10日午後7時53分 (日本時間11日午前1時53分) ごろ、マグニチュード (M) 6.1の地震があった。トルコ内務省によると複数の建物が倒壊し、1人が死亡、29人が負傷した。

震源はバルケシル県ビガディチの南南西約10キロで、震源の深さは10キロ。